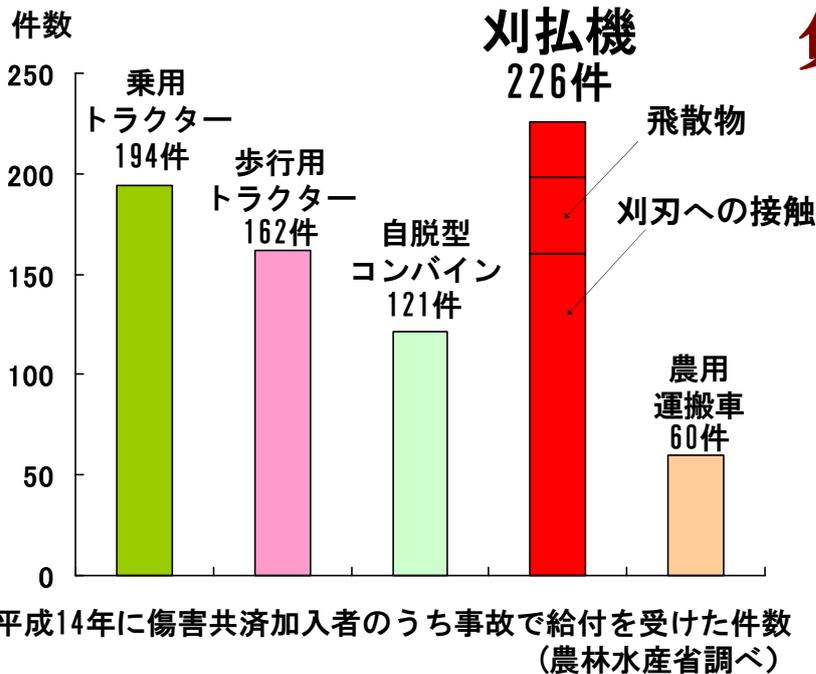


# 刈払機の事故の特徴と安全装備



## 負傷事故の発生は最多!!

事故の原因として、

「刈刃への接触」

「刈刃に当たったものや破損した刈刃の破片が飛散して作業者に当たる」

事故がほとんどを占めています。

刈刃への接触では手指や足首部分が、飛散物では、目の障害が多く、最悪の場合には失明にもなりかねません。

## 正しい作業を身につけ、安全な機械を使いましょう!

万が一の場合に、刈刃が回転したままの状態になってしまうと大変危険です。

トリガー式のスロットル（左）は、レバーを握っている間（中央）は刈刃が回転し、レバーから手を離す（右）と、エンジンがアイドリング状態に戻り刈刃への動力が断たれる仕組みとなっています。



トリガー式スロットル（一例）



刈刃回転



アイドリング



保護眼鏡



フェイスシールド



飛散物防護カバー

飛散物による目の傷害事故防止には保護めがねの着用が一番ですが、少しでも多くの飛散物から作業者を守るために、刈払機には飛散物防護カバーが装備されています。

飛散物の防止効果を最大限に発揮させるために、飛散物防護カバーは適正な位置に必ず装着して作業を行ってください。